

平成25年7月21日執行

参議院高知県選出議員選挙 選挙公報

◇この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真印刷したものです。◇

高知県選挙管理委員会

けっしてあきらめない。
これからだ、今からだ。日本!!

高野光二郎
プロフィール

昭和49年9月30日高知市夏岩山に生まれる。(3,800g)
高知中央高校→東京農業大学卒
H.9年~元自民党幹部、外務大臣 河野洋平氏秘書
H.14年~高知に得省。(株)コリドール 勤務
H.15年~高知県議会議員(28歳)2期目後半で辞職
全国青年都道府県議会議員の会代表世話を人
H.22年7月第22回参議院選挙に自民党公認で出馬する
H.23年~自民党高知県連幹事長代理、
同党ふるさと振興支部支部長
H.24年8月~現自民党高知県参議院選挙区第一支部長

青年/てんびん座/A型/家政 妻(伴人は河野太郎氏)と長男(3歳)
・趣味 海釣り、水泳、アウトドア、読書、人
・好きな言葉 大勇、不器用、まっしぐら
・愛媛県 上杉鶴山 夏草の郷
・好きな食べ物 1. 角料理全般 2. 手羽先の煮つけ
3. 魚の水焼き 4. 焼鰯 5. ラーメン
・小さい頃の夢 1位 政治家 2位 牧場主 3位 渔師(大いの魚好き)
・現在の夢 がんばり、助け合い、笑顔があふれる自信と
存在感に満ちた日本を築く

twitter facebook
は「高野光二郎」で検索!
自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN
最後までお読み頂き、ありがとうございました。

だから、

高野光二郎

かけがえのない高知の底力を取り戻す!!

長文で、文字も小さくてみません…でも私の思い、願いを受け止めて頂きたく存じます。



自民党公認
たかの
高野光二郎

新人ですが 素人 ではありません。

前三年前の参議院選挙で12票の得票率ながらも惜敗。
しかし、改選投票から1つ目の投票権を持つことによる投票権をもたらすことで、市町村の実なる
把握に努めるところ、「住民の皆さんと一緒に、力を深めながら確固たる責任感を強めています。
不斷の決意を持つて、切磋琢磨の自民派や議論等を経た上で公認候補者になりました。

●河野洋平(自民党幹部、外務大臣、衆議院議長等歴任)の秘書
●高知県議会議員(明治、昭和、産業振興課長等歴任)の秘書
●全国の四つ歳以下の都道府県議で構成する全国青年都道府県議会議員の会代表世話を人
●県内外に「輝く」ある多様な人脈を築いています。

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

平成25年7月21日執行

参議院高知県選出議員選挙 選挙公報

高知県選挙管理委員会

◇この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真印刷したものです。◇

比例代表
東京都議選
暴走政治ストップ、対案しめし、きっぱり対決
日本共産党
へ

いま、届けたい声があります。 命と暮らしを真ん中にした政治を★



- 賃上げと雇用の拡大で若者に未来を
- 福島復興、自然エネルギー推進
- 子育て支援、医療・介護の充実
- 9条守り、平和の外交力の発揮
- TPP反対 農林水産業、公的医療を守る
- 米軍機の低空飛行訓練の中止
- 女性の視点で防災対策を推進
- 消費税 くらしと景気を壊す増税反対！

財源は、あります！

大企業・富裕層への優遇税制の見直し
暮らし応援で景気を回復させ税収を増やす
原発推進の費用、政党助成金などムダの削減

企業・団体献金も、政党助成金も受け取らず、国民が主人公を貫く日本共産党だから提案できます。

県下各地で、お聴きした声を
国政にしっかりと届けます。

- 「仕事がない、あっても非正規、結婚、子育てなんて夢のまた夢」
- 「3.11まで政治に無関心だったが、子ども達のために原発ゼロを！」
- 「今でも命がけで農業をしている。TPP参加なら悔しいが農業は続けられない」
- 「米軍機の爆音に子どもが怯えている。低空飛行訓練は絶対やめて」
- 「お医者代、保育料…子育てにお金がかかる。二人目は難しい」
- 「消費税増税など負担増ばかり。長生きが喜べる政治に変えてほしい」
- 「二度と戦争をしないと決めた憲法は、絶対に変えてはならない」



かけがえのない命が何より大事にされる社会をつくります。母親として候補者を引き受けたときの決意です。県下各地で「一度の人生、笑って元気に暮らしたい」という願いを出しました。この願いを国政に届け、命と暮らしを真ん中にした政治にきり変えます。日本共産党が仲間がいるなりの政治をただすことができます。みなさんの一票を、こんどは選挙区は浜川ゆりこ、比例は日本共産党に、お寄せください。よろしくお願ひします。

日本共産党高知県常任委員会委員長
子ども・子育て支援委員会責任者
高知市在住、高知大卒。33歳、家族4歳の娘と夫

浜川ゆりこ
はまかわ
百合子

武内のりお 7つの政策と決意



民主党公認
たけうち
則男



これじゃあいかん!
高知があきやき
やらいでや!!

武内のりおは着実に実行してきました

- ◆1期目にもかかわらず、参議院厚生労働委員長として、社会保障や労働行政の議論をリードしてきました。
- ◆県内で26キロメートルの高速道路新規事業化を実現しました。
- ◆削減予定だった県内の森林整備・再生予算を、2012~14年度で46%増額させました。
- ◆横北地区のゆず加工工場を新設するなど、県内産業振興に取り組んでまいりました。

- 武内のりおプロフィール
- 1958年(S33)幡多郡三原村生まれ
 - 1977年(S52)県立高知工業高校土木科卒業、高知市役所入職
 - 2003年(H15)高知市議会議員に当選
 - 2007年(H19)参議院議員(高知選挙区)に当選
- ◆参議院総務委員会理事 ◆国会対策委員長代理
◆参議院予算委員会次席理事
◆参議院厚生労働委員会委員長

政治の原点、国民の生活が第一。

大都市に住もうが、地方に住もうが、国民の命に差はない。

7月21日(日) 投票日

選挙制度が変わりました。

成年被後見人の方も投票できるようになりました。
この夏の参議院議員通常選挙で投票できます。

◆成年被後見人の方が投票を行うにあたって、新たな申請等は不要です。

投票の方法は、

☆参議院高知県選出議員選挙(うすい黄色の投票用紙)は、候補者の氏名を一人書いてください。

☆参議院比例代表選出議員選挙(白色の投票用紙)は、候補者名簿に登載された候補者の氏名又は名簿届出政党等の名称若しくは略称のいずれか一つを書いてください。

投票用紙には、選挙の種類が記載されています。
よく確かめて投票用紙を間違わないようにしてください。

※ 実際の公報はタブロイド版 (273mm × 392mm) 両面印刷